

年末・年始の 交通事故防止県民運動

運動期間

令和5年12/1(金)

令和6年1/8(月)

STOP!!!



【スローガン】

新年へ
無事故のタスキ
つなごうよ



運動重点

- 重点1 飲酒運転の根絶
- 重点2 夕暮れ時・夜間等における交通事故防止
- 重点3 高齢者の交通事故防止
- 重点4 信号機のない横断歩道における歩行者優先等の徹底
- 重点5 道路状況に応じたスピードダウンの励行
- 重点6 運転中のスマートフォン等使用禁止の徹底

年末・年始の 交通事故防止県民運動 6つの重点まとめ



重点1 飲酒運転の根絶

◆飲酒運転は、4(し)ない、3(さ)せない! みんなで飲酒運転を防ぎましょう。

し
4ない

- ①酒を飲んだら運転しない。
- ②運転するなら酒は飲まない。
- ③酒を飲んだ人の車には同乗しない。
- ④使用者は、従業員に飲酒運転を命じたり、認めたりしない。

さ
3せない

- ①酒を飲んだ人には、車を運転させない。
- ②酒を飲んだ人には、車を貸さない。
- ③運転する人には、酒はすすめない。

- ◆「ハンドルキーパー運動」を実践しましょう。
- ◆自転車でも飲酒運転。二日酔いでも飲酒運転。お酒を飲んだ後のことも考えましょう。



重点2 夕暮れ時・夜間等における 交通事故防止

- ◆自転車や自動車は、午後4時からライトをつけましょう。
- ◆対向車や先行車がないときは、自動車のライトはハイビームにして、状況に応じてこまめに切替えましょう。
- ◆歩行者や自転車は、明るい目立つ色の服装で、夜光反射材やLEDライトを身につけましょう。



重点3 高齢者の交通事故防止

- ◆高齢者交通安全5則
まつ(次の安全を待つ)
みる(周囲の状況を見る)
むりせず止まる(交差点などでは無理せず止まる)
め立つ(夜光反射材を着用して目立つ)
もつと知る(自分の身体機能の変化をもつと知る)
- ◆道路を歩くときは次のことを守りましょう。
 - 横断歩道を利用し、信号を守りましょう。
 - 横断中も左右の安全確認をしましょう。
 - 斜め横断、車両の直前直後の横断、横断禁止場所の横断はやめましょう。
 - 片側2車線以上の多重車線では、必ず信号機のある横断歩道を利用しましょう。



重点4 信号機のない 横断歩道における 歩行者優先等の徹底

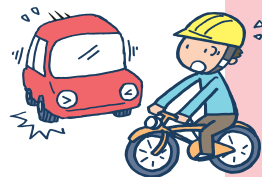
- ◆運転者は次のことを守りましょう。
 - 横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときは、自動車は一時停止しなければなりません。
 - 道路標識や予告標示(ダイヤモンド)に注目して走行しましょう。
- ◆歩行者は次のことを守りましょう。
 - 横断歩道を利用し、信号を守りましょう。
 - 自動車にアイコンタクトを送る、手を上げるなど、渡ろうとする気持ちを明確に伝えましょう。



県警YouTube動画

重点5 道路状況に応じた スピードダウンの励行

- ◆スピードを落とすことで、事故を未然に防ぎ、事故に遭ったときの被害を軽減することができます。
- ◆危険が発生した場合でも、安全に停止できるよう、道路状況に応じた速度で運転しましょう。
- ◆カーブの手前では、十分に速度を落としましょう。



重点6 運転中のスマートフォン等 使用禁止の徹底

- ◆運転中にスマートフォンや携帯電話を手に持ち通話や画面注視といった「ながら」運転をしてはいけません。
- ◆「ながら」運転は重大な事故の原因となるためやめましょう。



県警YouTube動画